

# 周南緑地基本計画

# 概要版

平成25年3月

周 南 市

基本的な考え方

基本理念

周南緑地の中央・東緑地は、今後スポーツ・レクリエーション拠点としての強化や、緑化重点地区として市街地における緑の質の向上、広域防災拠点としての防災機能の充実により、周南市が目指す活気あるまちづくりに寄与していくことが求められています。

そのため、周南緑地は、災害時の避難・活動機能の充実により地域の人々の安全・安心を支える公園として整備を進めると共に、既存の緑や施設を活かしつつ、快適な緑化空間の中に人々が集まり、健康づくりや、市域をはじめ広域から訪れる人々がスポーツによる活動を通して、公園に集まる人々の交流により、まちの活気を高める公園を目指して、既存ストックを有効に活用し、充実した公園づくりを行っていきます。

テーマ

<周南緑地の将来像>

安全・安心な暮らしを支える  
緑豊かな元気あふれる  
スポーツコンベンションパーク

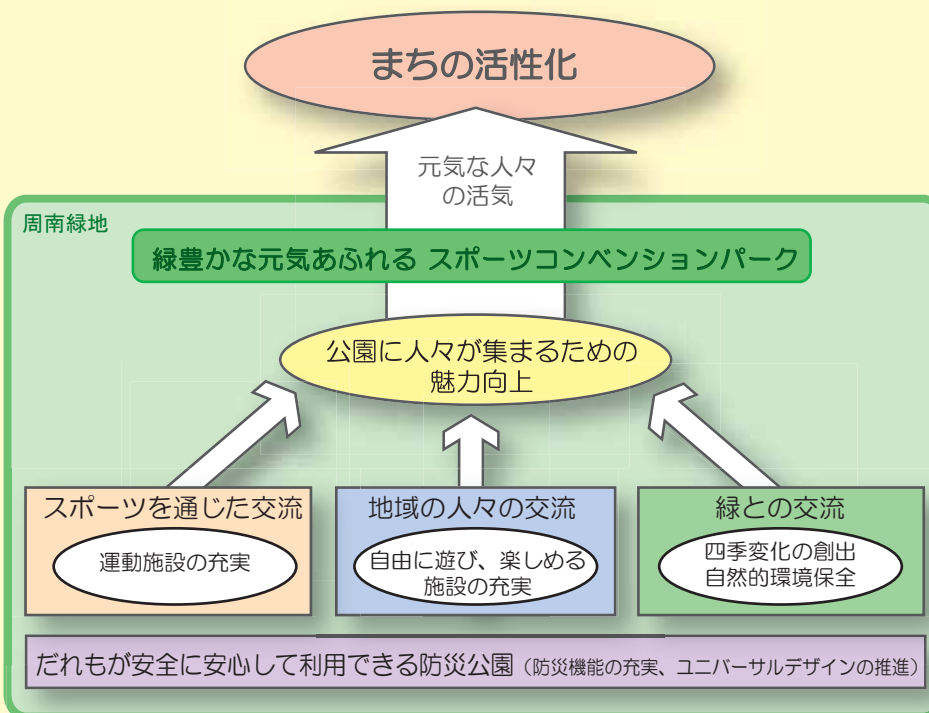
快適な緑化空間の中で、子供から年配者までの様々な人々が気軽に集まり、スポーツや健康づくり等で様々な交流を楽しむ元気な姿を、まちに広げる公園づくり

※コンベンションパーク：

コンベンションは「会議」と直訳されますが、周南市では観光や各種イベント参加などの様々な理由で本市に「集い」また「交流」することを示す言葉として使用しています。そのため、「周南緑地に人々が集い、交流することで地域を活性化させる公園」を示す言葉として「コンベンションパーク」を使用します。

<将来像のイメージ>

- スポーツを通じた交流ができる公園
- 地域の人々の交流ができる公園
- 緑との交流ができる公園
- だれもが安全に安心して利用できる防災公園



周南緑地の将来像の考え方

基本方針

① 運動施設の改修等による、スポーツコンベンション機能の強化

- ・競技場としての機能強化を図る既存運動施設の適切な維持や改修をします。
- ・公園の顔となるパークセンター的役割を持つ場を整備します。

② レクリエーション機能の充実による、気軽に訪れる公園の形成

- ・身近な健康づくりができる施設を整備します。
- ・子供から年配者まで、家族で楽しめる施設を導入します。

③ 緑地環境の改善による、まちに広がる快適で質の高い緑化空間の形成

- ・四季の変化を感じることができる質の高い緑化空間を整備して維持していきます。
- 中央緑地・東緑地 公園外周部の緑地環境改善により周辺との一体的な緑化空間の整備
- 西緑地 自然的環境の保全と、散策、自然観察等、自然的環境の積極的な活用の強化
- 横浜緑地・遠石緑地 まちを修景する緩衝緑地の適切な維持

④ 防災機能の強化による、安全・安心・快適な住環境の早期形成

- ・ヘリコプター離着陸場、応援部隊活動場所等の広域防災拠点の機能を確保します。
- ・入口、園路等のバリアフリー化を進めて、安全に安心して利用できる公園の整備を進めます。
- ・既存ストックを有効に活用して、災害時にも安全に利用できる快適な公園の整備を進めます。

⑤ 周辺とのネットワークの強化による、公園利用の一体性や利便性の向上

- ・一体的利用確保を図る、緑地間のネットワークの向上を目指します。
- ・ピーク時の対応を考慮した駐車場を確保します。
- ・中心市街地（徳山駅、徳山動物園）との連携を考慮した公共交通機関等によるアクセス環境を向上させます。



西から望む現在の周南緑地(手前が中央緑地、奥が東緑地)

土地利用計画

ゾーンの設定

周南緑地の緑地の性格を明確にするために、周南緑地の将来像や将来像に基づき、中央緑地、東緑地、西緑地を2つのゾーンに分けました。

ゾーン	緑地	土地利用
スポーツ健康交流ゾーン	中央緑地 東緑地	○競技スポーツを展開する場 ○生涯スポーツや遊び等の身近なレクリエーション活動を展開する場
自然交流ゾーン	西緑地	○自然的環境との触れ合いを展開する場



ゾーン位置図

入口・動線

<入口・動線の現況・課題>

- ・管理機能やアクセス機能が集積した周南緑地全体の顔となる入口がありません。
- ・徳山動物園等の中心市街地との連携強化が求められています。

① 周南緑地のメインエントランスの整備

- ・周南緑地の顔となる入口として、東緑地の徳山自動車学校跡地にパークセンター(管理事務所)やバスロータリーと一体となったメインエントランスを整備します。

② 周南緑地の緑の骨格となるプロムナードの整備

- ・中央・東・西緑地の3つの緑地を結び、四季の変化や公園の活気を感じられるプロムナードを緑地中央に整備します。

③ 周南緑地周辺とのネットワーク環境の整備

- ・徳山動物園と周南緑地の観光的な連携や、徳山駅及び徳山動物園と周南緑地を結ぶ路線バスの運用等により、中心市街地との連携を強化します。
- ・緑地内の園路や、周辺の公園・緑道を利用してウォーキングコースを設定します。



メインエントランスの整備イメージ

施設計画

レクリエーション施設

＜レクリエーション施設の現況・課題＞

- ・これまでの周南緑地は競技スポーツ用の施設が中心で、身近な健康づくりの場や、子供たちが自由に遊べる施設、家族で楽しめる場が不足しています。
- ・イベント開催等に大人数が滞留できるスペースが不足しています。

① 健康づくりの場の整備

- ・ウォーキングコースの基点となる健康遊具広場を整備します。

② 遊びの場の整備

- ・駐車場周辺等の緑地内の各所に、地形を活かした遊具や展望施設を設置して、子供たちの遊び場を整備します。
- ・交通公園は、既存ストックを活用してバリアフリー化のための整備を行い、将来的には社会ニーズ等を考慮して、施設の必要性も含めて取扱いを検討します。

③ 家族で楽しめる場の整備

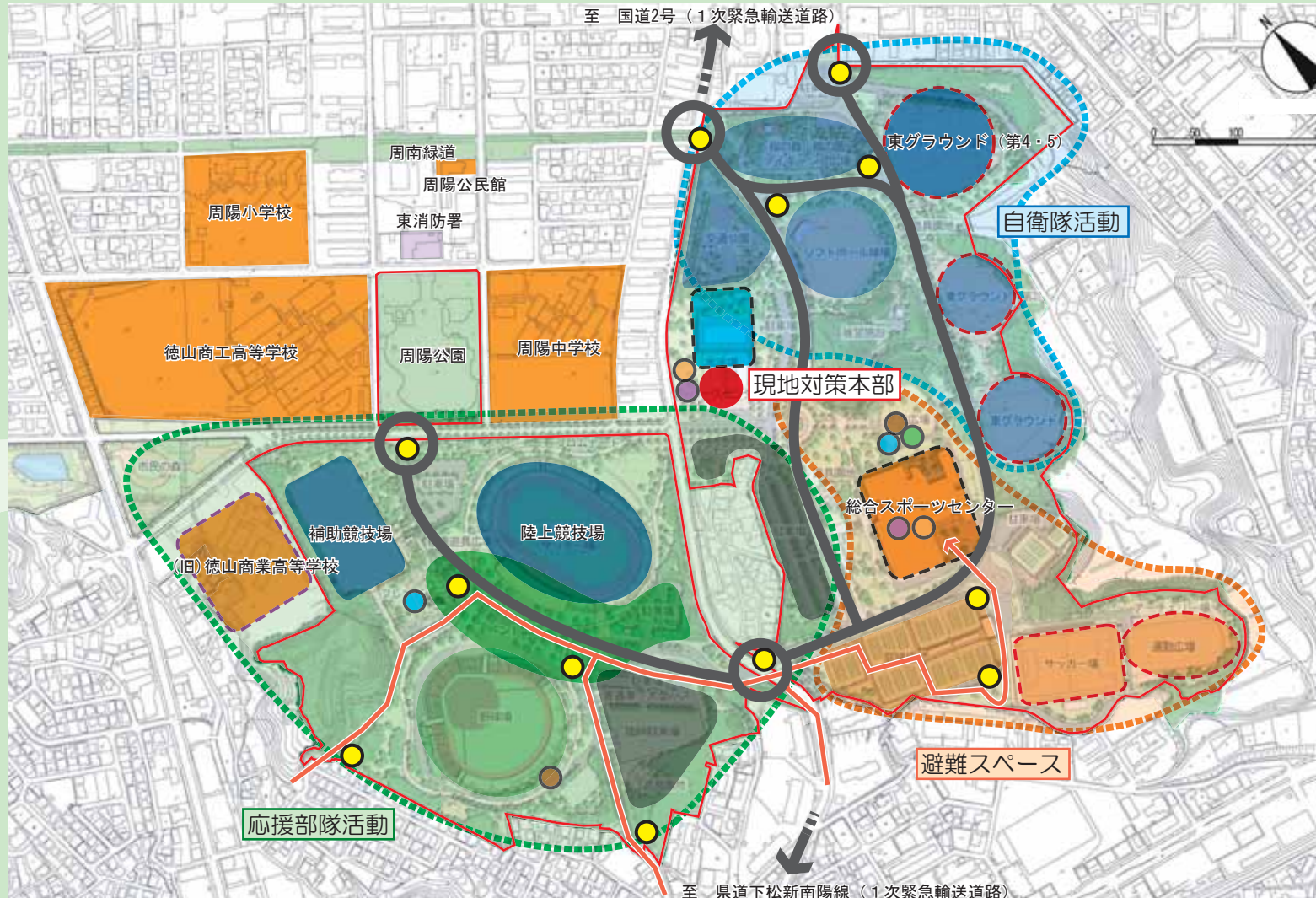
- ・既存施設を改修して、バーベキューが楽しめるデイキャンプ場や、遊び・休憩等の場を整備して家族でふれあえる場としての活用を図ります。
- また、炊き出し訓練等の災害時の対応を体験・学習できる場としても活用します。



遊び場の整備イメージ

④ イベントの場の整備

- ・既存施設を改修して、イベント会場として使用できる舗装広場を整備します。



凡例

周南緑地区域内

＜応援部隊の活動拠点＞

- 現地対策本部（公園利用本部）
- 緊急車両集結地
- 臨時ヘリポート
- 応援部隊活動拠点
- 応援部隊駐屯地
- 生活物資の集積・輸送拠点
- 水施設
- ボランティア活動拠点

＜自衛隊の活動拠点＞

- 自衛隊の駐屯地

＜避難スペース＞

- 避難所
- 避難スペース
- 仮設住宅候補地（長期）

- 非常用トイレ
- 応急貯水槽
- 非常用放送・通信
- 非常用電源
- 非常用照明
- 備蓄倉庫

- 緊急車両出入口
- 緊急車両動線
- 避難動線

■ 応援部隊活動主体の区域

■ 自衛隊活動主体の区域

■ 避難スペース主体の区域

■ 広域防災拠点

発災時の周南緑地（中央緑地・東緑地）の土地利用計画（案）

駐車場

＜駐車場の現況・課題＞

- ・駐車場の台数不足への対応や、適切な駐車場の配置が求められています。
- ・大型バスの駐車場が無いので、競技会開催時にバスが園路に路上駐車しています。

① 利便性の向上のための駐車場の増設

- ・休日等のピーク時に対応可能な台数を増設して台数不足に対応します。
- ・各施設や周辺道路からのアクセス性を考慮した分散配置で、3箇所に新設します。

●メインエントランス駐車場（常設駐車場：普通車約100台）

●野球場東駐車場（常設駐車場：普通車約100台＋大型バス、臨時駐車場）

●陸上競技場西駐車場（常設駐車場普通車約100台）

●既存駐車場ストック 約636台、計画駐車場 約1000台（臨時駐車場を使用した最大数）  
合計 常設：普通車約849台、バス15台、臨時駐車場：約150台

※既存の水泳場駐車場90台を撤去した後の合計台数

運動施設

＜運動施設の現況・課題＞

- ・広域スポーツ拠点として、質の高い運動施設の整備が求められます。
- ・水泳場の改修、陸上競技場やサッカー場の環境改善等の地域の要望がでています。
- ・長寿命化計画で、水泳場の全面改築や陸上競技場の部分改築が計画されています。

① 老朽化した運動施設の改修

●水泳場

- ・既設の水泳場を撤去して、徳山自動車学校跡地に生涯スポーツの利用も考慮したプールや、競技会の開催が可能な競泳の公認プールを整備します。
- ・フットサル等のオフシーズンの利用や、発災時に避難者用の生活水の供給場、緊急物資の集積場として利用できる施設として整備します。

② 広域スポーツ拠点にふさわしい運動施設への改修

●陸上競技場

- ・既設の陸上競技場を改修して陸上競技会が開催可能な競技場に整備します。
- ・サッカーの試合開催に適したフィールドや老朽化した管理棟やメインスタンドの改修、芝生スタンドのバリアフリー化等の環境整備を進めます。

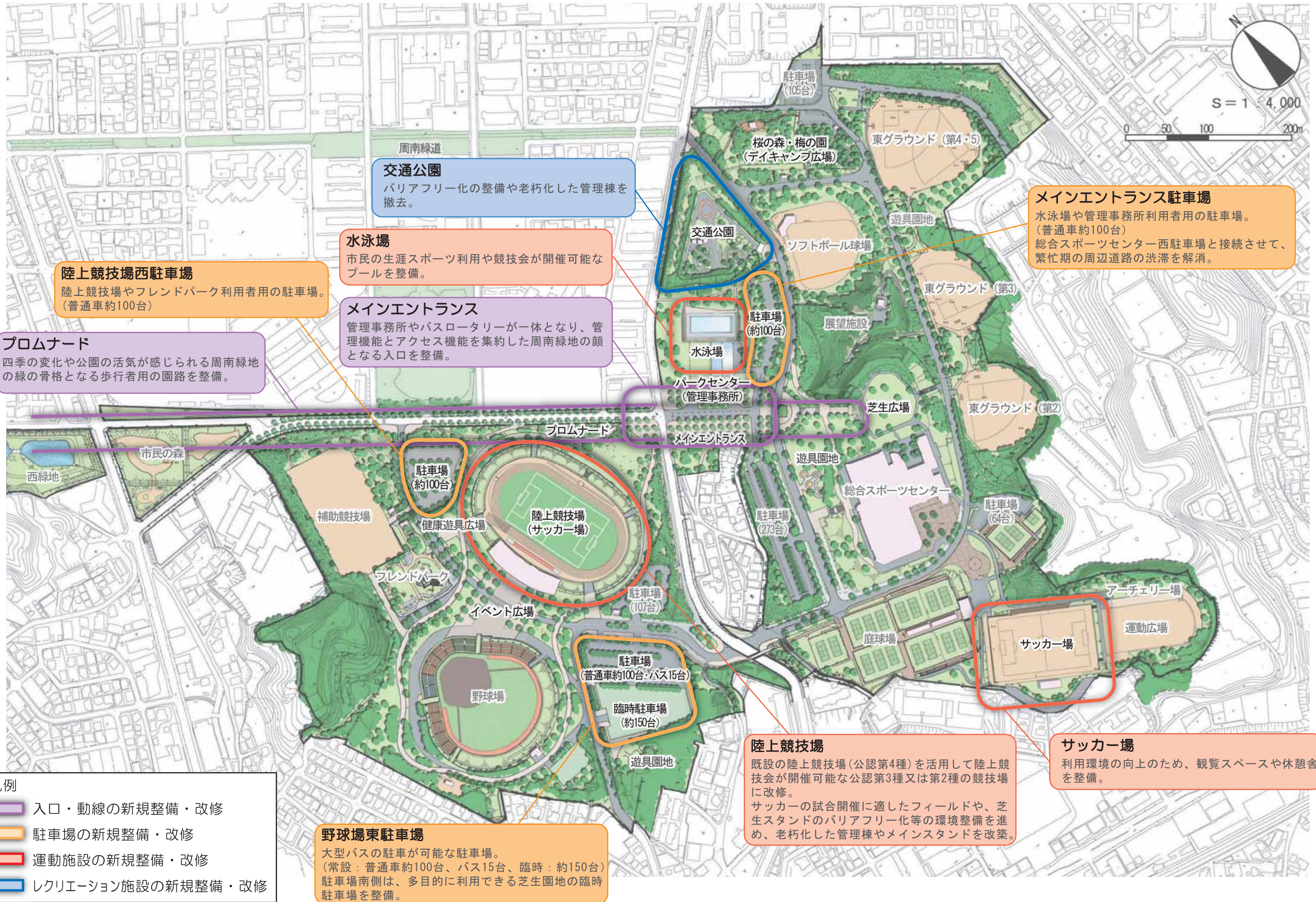
●サッカー場

- ・利用環境向上のために、観覧スペースや休憩舎を整備します。



サッカー場の整備イメージ

# 周南緑地（中央緑地、東緑地）基本計画図〔将来像〕



**陸上競技場西駐車場**  
陸上競技場やフレンドパーク利用者用の駐車場。  
(普通車約100台)

**交通公園**  
バリアフリー化の整備や老朽化した管理棟を撤去。

**水泳場**  
市民の生涯スポーツ利用や競技会が開催可能なプールを整備。

**メインエントランス**  
管理事務所やバスロータリーが一体となり、管理機能とアクセス機能を集約した周南緑地の顔となる入口を整備。

**メインエントランス駐車場**  
水泳場や管理事務所利用者用の駐車場。  
(普通車約100台)  
総合スポーツセンター西駐車場と接続させて、繁忙期の周辺道路の渋滞を解消。

**プロムナード**  
四季の変化や公園の活気を感じられる周南緑地の緑の骨格となる歩行者用の園路を整備。

- 凡例
- 入口・動線の新規整備・改修
  - 駐車場の新規整備・改修
  - 運動施設の新規整備・改修
  - レクリエーション施設の新規整備・改修

**野球場東駐車場**  
大型バスの駐車可能な駐車場。  
(常設：普通車約100台、バス15台、臨時：約150台)  
駐車場南側は、多目的に利用できる芝生園地の臨時駐車場を整備。

**陸上競技場**  
既設の陸上競技場(公認第4種)を活用して陸上競技会が開催可能な公認第3種又は第2種の競技場に改修。  
サッカーの試合開催に適したフィールドや、芝生スタンドのバリアフリー化等の環境整備を進め、老朽化した管理棟やメインスタンドを改築。

**サッカー場**  
利用環境の向上のため、観覧スペースや休憩舎を整備。